

欧州鉄道車両用部材の防火試験規格 EN 45545-2

改訂のお知らせ

2020年9月1日

一般社団法人電線総合技術センター

欧州鉄道車両用部材の防火試験を規定する規格である EN 45545-2 が改訂されましたのでお知らせいたします。

この改訂により変更になった項目を表 1 に示します。

表 1 改訂による変更内容

試験項目	変更点	EN 45545-2 :2013 + A1:2015	EN 45545-2 :2020
毒性試験	試験方法の変更	EN 45545-2 Annex C Method1 (ISO 5659-2 CIT _G)	EN 17084 Method1 ※規格番号とともに試験 方法も変更された。 ⇒表2で説明
		EN 45545-2 Annex C Method2 (NF X 70-100)	EN 17084 Method2 (NF X 70-100) ※規格番号の変更のみ で試験方法は同じ。
毒性試験 R22, R23 適用	試験方法の変更 及び 試験選択が可能	EN 45545-2 Annex C Method2 (NF X 70-100)	EN 17084 Method1 or EN 17084 Method2
座席試験 R18	試験方法の変更	EN 45545-2 Annex A 及び B (ISO 9705-2)	EN 16989
Requirement Set	要求セットの追加 R27, R28	R1~R26	R1~R28
プリント基板 EL9	選択項目の追加	R24 or R25	R24 or R25 or R26

表 2 には、毒性試験が EN 17084 Method1 に変更されたことによる試験方法の違いを、改訂前とともに一覧表にして示します。

表 2 毒性試験の変更内容

項目	改訂前 EN 45545-2 Annex C Method1	改訂後 EN 17084 Method1
サンプリング プローブ	300mmL×5mmφ (内径)	80mm×5mmφ (内径) 天井から 40mm, 55mm, 70mm の 位置に 2mmφのサンプリングホール
試験時間	20 分	10 分
試験回数	3 回	3 回の平均値に対して 1 回でも 50% 以上のバラツキが生じた場合は追加で 3 回試験実施。
ガス測定	4 分、8 分の 2 点のみ	10 分間の連続測定 (ただし評価は 4 分値と 8 分値)
サンプリング流量	4 L/min	1.5 L/min
参考値	規定なし	FED(有効暴露量分率)/FEC(有効濃 度分率)の算出

本件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

一般社団法人 電線総合技術センター
技術サービス部：佐野
e-mail : j_info0717@jectec.or.jp
TEL : 053-428-4689